

2022年3月期第2四半期

決算説明会 資料

株式会社 TBS ホールディングス

出席者

代表取締役 社長

佐々木 卓

代表取締役

河合 俊明

取締役

菅井 龍夫

取締役

渡辺 正一

取締役

苅木 雅哉

司会：宇賀神 メグ (TBSアナウンサー)

本日の資料とスケジュール

1 決算説明会資料

ご説明：佐々木・河合・渡辺

2022年3月期 第2四半期
決算説明会 資料

株式会社TBSホールディングス

2 「TBSグループ VISION2030」の達成に向けた コンテンツ拡張戦略『EDGE』の推進

ご説明：菅井

3 質疑応答



代表取締役社長
佐々木 卓

2021年 5月

TBSグループ
VISION2030

TBSグループ
中期経営計画
2023

を発表



東京のメディアグループから、 世界のコンテンツグループへ



TBSグループ VISION2030

IPを核として、コンテンツを軸に成長を目指す

EDGE コンテンツ価値の
最大化を目指す拡張戦略

EDGE=**E**xpand **D**igital **G**lobal **E**xperience

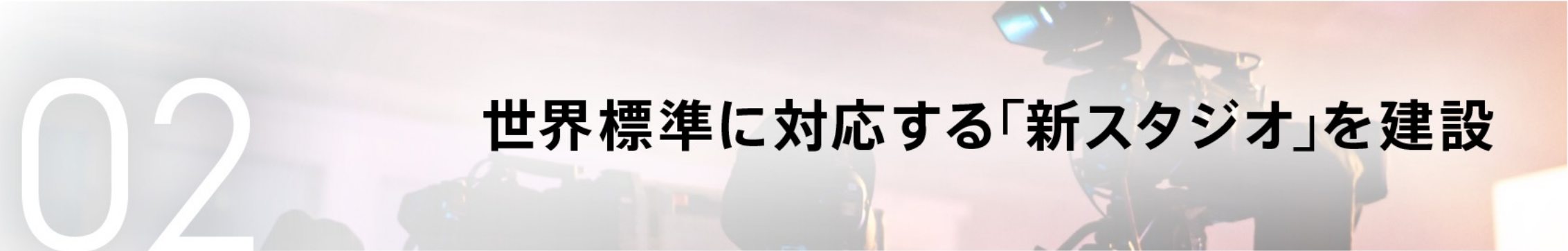
「デジタル分野」「海外市場」「エクスペリエンス(ライブ&ライフスタイルなど体験するリアル事業)」の
3分野をコンテンツ拡張の最重点領域とする。



「海外戦略の新会社」を設立

01

02



世界標準に対応する「新スタジオ」を建設



「(株)マンガボックス」を連結子会社化

03

コンテンツの世界配信を開始

Disney+



NETFLIX



赤坂エンタテインメント・シティ計画

- ・ 国家戦略特別区域計画認定
- ・ 舞台「ハリー・ポッターと呪いの子」
2022年夏の上演開始に向けて準備中



初の統合報告書を発行

TBS

TBSグループ 統合報告書 2021

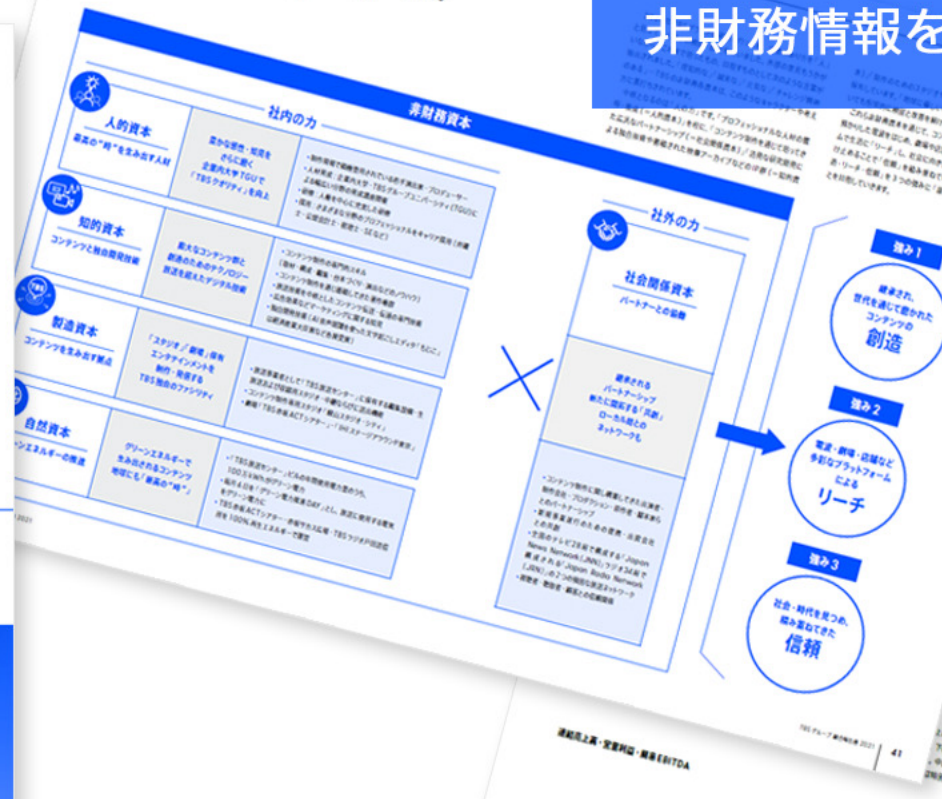
最高の“時”で、明白の世界をつくる。

66.6°
23.4°

11月11日

気候関連財務情報開示
タスクフォース (TCFD)
提言への賛同も表明

財務情報に加え、ESG情報・戦略など
非財務情報を網羅して報告



初の統合報告書を発行

TBS

TBSグループ
統合報告書 2021

最高の“時”で、明日の世界をつくる。

66.6°
23.4°

課題

マテリアリティの抽出や
KPIの設定など



東京証券取引所の新市場区分

「プライム市場」を選択

TBS

代表取締役

河合 俊明

増収増益。営業利益以下はコロナ前の前々年を上回る水準に。

(単位：百万円)

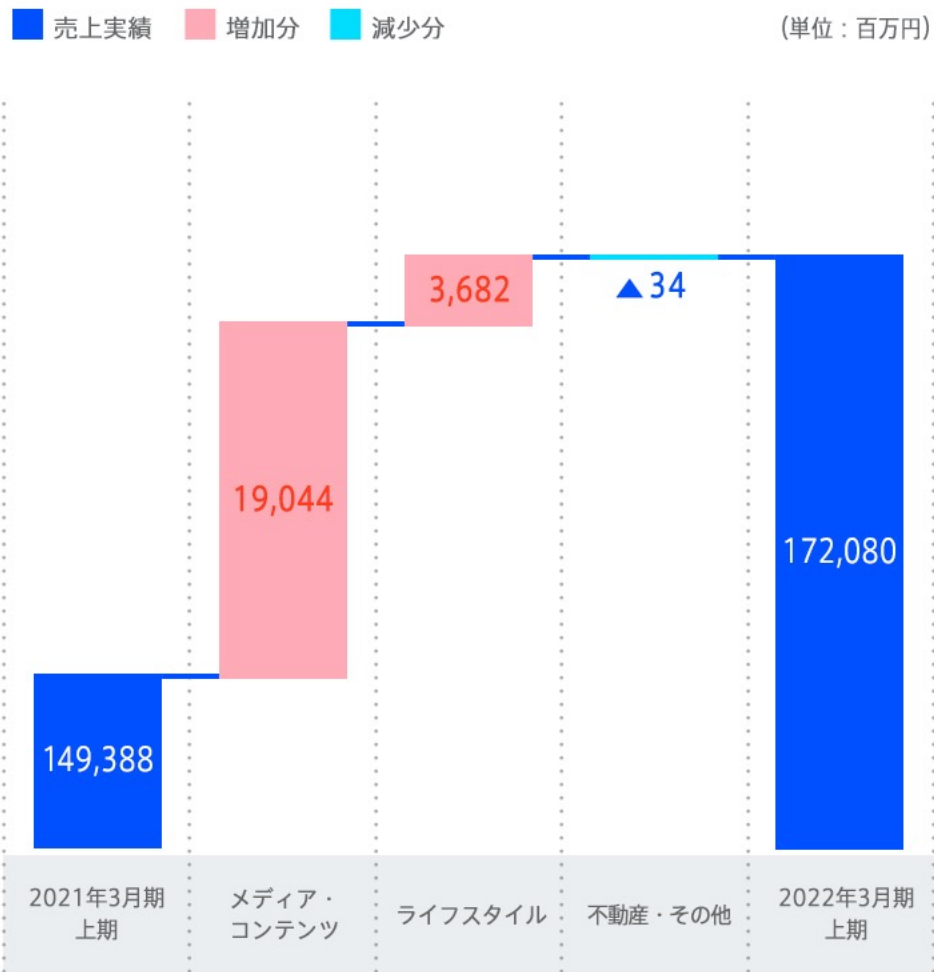
連 結	2022年3月期 上期(4-9月)	前年差	前々年差
売 上 高	172,080	22,692	△4,799
営 業 利 益	14,593	10,071	7,788
経 常 利 益	18,825	9,060	6,945
親会社株主に帰属する 四半期純利益	11,995	6,051	5,257

(単位：百万円)

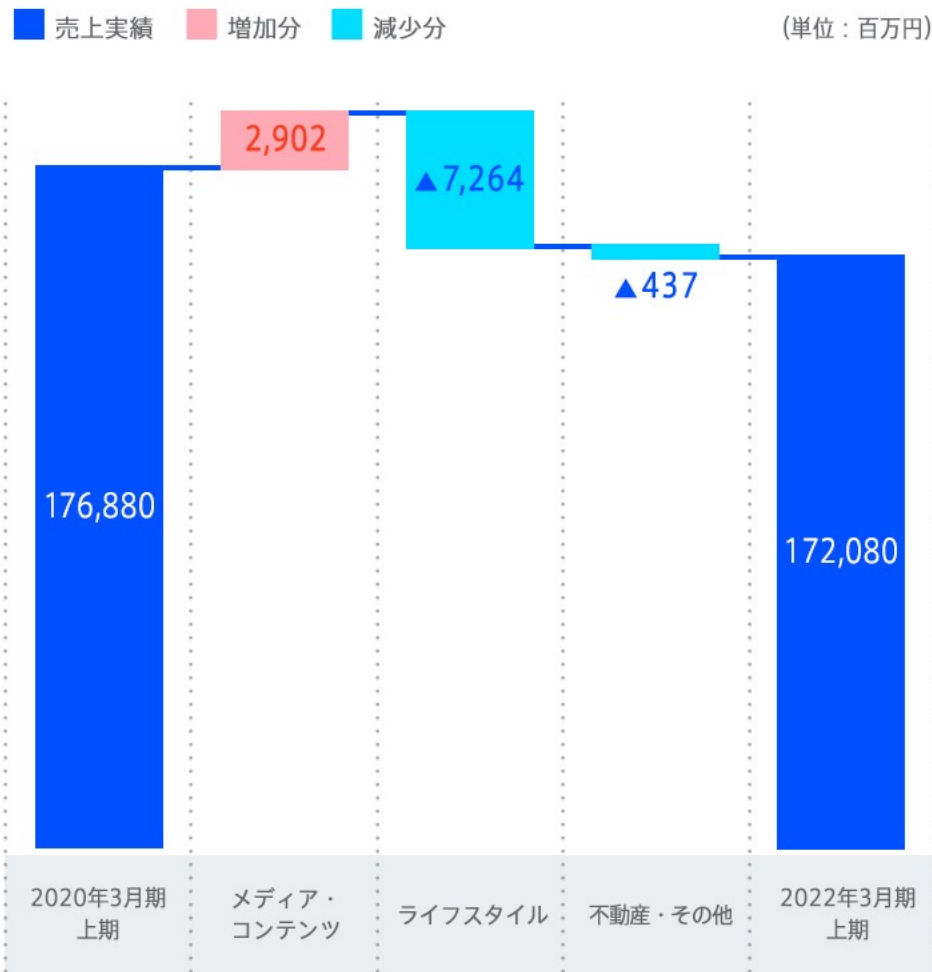
	外部売上				営業利益			
	21年3月期 上期 (4-9月)	22年3月期 上期 (4-9月)	前年差	増減率	21年3月期 上期 (4-9月)	22年3月期 上期 (4-9月)	前年差	増減率
メディア・コンテンツ	115,778	134,823	19,044	16.4%	240	8,914	8,673	3,607.2%
ライフスタイル	25,711	29,394	3,682	14.3%	134	1,759	1,624	1,206.0%
不動産・その他	7,897	7,862	△34	△0.4%	4,146	3,919	△227	△5.5%
連 結	149,388	172,080	22,692	15.2%	4,522	14,593	10,071	222.7%

増減要因	外部売上		営業利益	
メディア・コンテンツ	TBSテレビ (+19,426)	TBSアクト (+1,195)	TBSテレビ (+9,225)	TBSアクト (+713)
	TCエンタ (+425)	グロウディア (△2,494)	スパークル (+243)	TCエンタ (+188)
			グロウディア (△873)	
ライフスタイル	SLH (+3,682)		SLH (+1,624)	
不動産・その他	緑山スタジオ (+40)	ヘクサ (△67)	TBS HD (△98)	緑山スタジオ (+62) ヘクサ (△33)

前年差

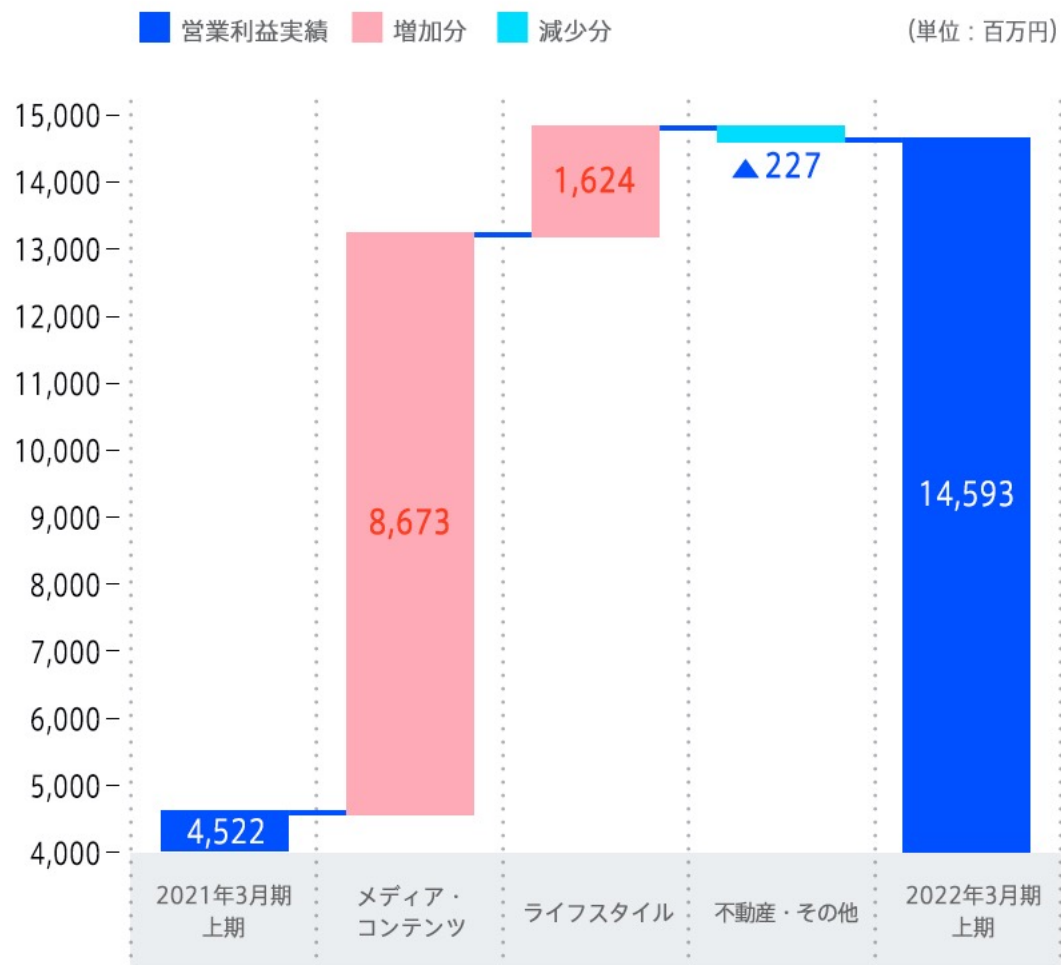


前々年差

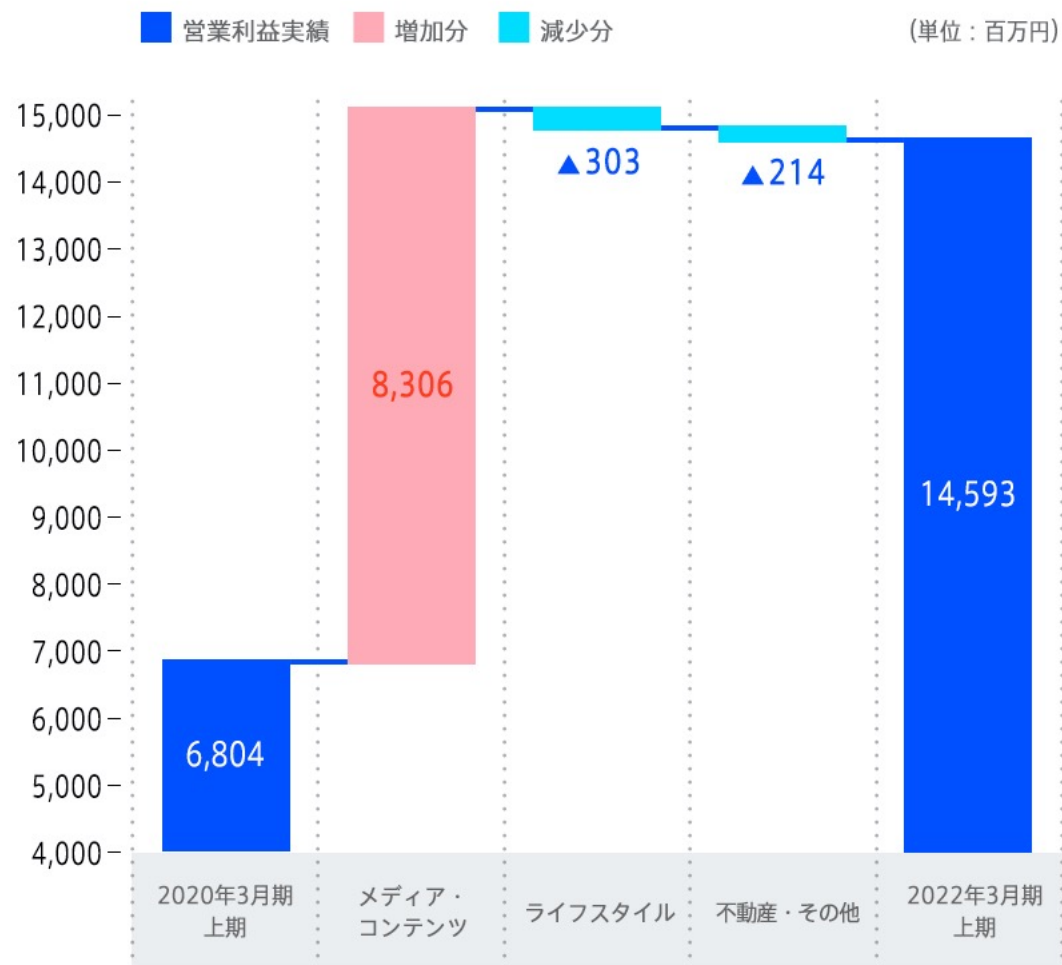


連結セグメント別 営業利益の増減要因

前年差



前々年差



(単位：百万円)

連 結	2022年3月期 上期(4-9月)	前年差
設備投資	5,284	1,628
減価償却費	6,466	△341

TBSテレビ	2022年3月期 上期(4-9月)	前年差
設備投資	2,662	548
減価償却費	3,912	△178

(単位：百万円)

	2021年 3月末	2021年 9月末	比 較		2021年 3月末	2021年 9月末	比 較
流動 資産	190,053	188,057	△1,995	流動 負債	86,176	67,180	△18,996
				固定 負債	219,162	240,201	21,039
				負債 合計	305,338	307,381	2,043
固定 資産	910,170	965,939	55,769	純資産 合計	794,884	846,615	51,730
				自己 資本	781,373	832,813	51,440
				非支配 株主持分	13,511	13,801	290
資産 合計	1,100,223	1,153,997	53,773	負債・ 純資産 合計	1,100,223	1,153,997	53,773

四半期末有利子負債残高： 約270億円 (前期末比△6億円)

※リース債務は除く

(単位：百万円)

	2021年3月期 上期(4-9月)	2022年3月期 上期 (4-9月)	前年差
営業活動による キャッシュ・フロー	5,776	4,957	△818
投資活動による キャッシュ・フロー	△9,136	△6,466	2,669
財務活動による キャッシュ・フロー	523	△3,457	△3,980
現金及び現金同等物の 増減額	△2,819	△3,229	△410
現金及び現金同等物の 期首残高	85,059	116,061	31,002
現金及び現金同等物の 期末残高	82,240	112,832	30,592

スポット収入や配信収入の好調等により、コロナ前の前々年を上回る実績に。

(単位：百万円)

TBSテレビ	2022年3月期 上期(4-9月)	前年差	前々年差
売上高	105,266	19,871	3,059
営業利益	8,664	9,026	7,547
経常利益	9,765	8,553	7,127
四半期純利益	7,168	6,898	5,328

	(単位：百万円)		
	上期 (4-9月)	前年差	前々年差
テレビ事業	93,335	18,427	4,859
(タイム)	42,208	3,875	△130
(スポット)	39,589	11,570	858
(コンテンツ) ※	9,366	2,708	4,140
(その他)	2,171	273	△9
事業	10,420	1,447	△1,834
不動産	1,510	△3	34
収入合計	105,266	19,871	3,059

※ 2020年7月より、配信事業を事業部門から移管

	前年比 (4-9月)	前々年比 (4-9月)
無料配信 収入 (TVer・TBS FREE・GYAO!)	176%	200%
※ 無料配信 月間平均再生回数 (4-9月)	2021年度 2020年度 2019年度	4,465万回 3,334万回 2,183万回
有料配信 収入	142%	280%

番組制作体制が大幅に制限された前年より増加。
通期予想は、東京五輪関連取材体制の縮小の影響等で前回予想より減少。

	(単位：百万円)		
	2022年3月期実績	前年差	前々年差
第1四半期	22,631	4,932	△1,435
第2四半期	23,580	773	△1,017
上期累計	46,211	5,705	△2,452
(地上波直接費)	36,450	5,479	△1,862
(その他直接費及び間接費)	9,761	226	△590
第3四半期	—	—	—
第4四半期	—	—	—
通期累計	(見込み) 95,748	7,338	△3,723
(地上波直接費)	75,158	5,560	△3,867
(その他直接費及び間接費)	20,590	1,778	144

※点線内の通期累計及び内訳は全て見込みです。

テレビ番組原価に含まれる主な費用

地上波直接費：番組制作費、放送権料、美術制作費、技術制作費
その他直接費および間接費：地上波以外の直接費、減価償却費・社員人件費等の配賦原価

(単位：百万円)

TBSラジオ	2022年3月期 上期(4-9月)	前年差	前々年差
売 上 高	4,154	168	△606
営 業 利 益	317	178	208
経 常 利 益	322	181	218
四 半 期 純 利 益	207	125	147

(単位：百万円)

BS-TBS	2022年3月期 上期 (4-9月)	前年差	前々年差
売 上 高	7,844	268	△752
営 業 利 益	1,422	△46	576
経 常 利 益	1,444	△46	573
四 半 期 純 利 益	975	△49	381

(単位：百万円)

スタイリングライフ グループ (連結)	2022年3月期 上期 (4-9月)	前年差	前々年差
売 上 高	29,442	3,723	△7,217
営 業 利 益	2,135	1,670	△257
経 常 利 益	2,102	1,665	△283
四 半 期 純 利 益	339	497	△920

2022年3月期 TBSテレビ業績予想の修正

第3四半期以降もスポット収入や配信収入の好調が見込まれることから
通期の業績予想を上方修正。

(単位：百万円)

TBSテレビ	前年実績 (2021年3月期)	前回予想 (8月5日発表)	修正予想	増減
売上高	189,615	210,400	216,100	5,700
営業利益	2,449	8,600	13,200	4,600
経常利益	4,736	10,700	15,400	4,700
当期純利益	21,793	7,700	10,800	3,100

	上期	実績	通期予想		
タイム		+10.1%	+3.5%	→	+4.3%
スポット		+41.3%	+16.0%	→	+19.6%

2022年3月期 連結業績予想の修正

TBSテレビの業績予想修正に伴って、連結の業績予想も上方修正。

(単位：百万円)

連 結	前年実績 (2021年3月期)	前回予想 (8月5日発表)	修正予想	増減
売上高	325,682	346,100	356,200	10,100
営業利益	10,841	16,000	20,900	4,900
経常利益	19,233	25,200	29,900	4,700
親会社株主に帰属する 当期純利益	28,072	16,100	19,100	3,000

セグメント別予想	売上高			営業利益		
	前回予想		修正予想	前回予想		修正予想
	5月14日	8月5日		5月14日	8月5日	
メディア・コンテンツ	266,700	270,900	280,600	3,400	7,900	12,600
ライフスタイル	60,000	59,200	59,800	1,200	1,500	1,800
不動産・その他	16,000	16,000	15,800	6,900	6,600	6,500
連 結	342,700	346,100	356,200	11,500	16,000	20,900

取締役

渡辺 正一



・))) 世界配信中

新ファミリーコア視聴率

最終話 **7.5%**

無料・有料配信も好調



NETFLIX

・))) 世界配信中

新ファミリーコア視聴率

第5話までの平均 **5.5%**

日本での視聴ランキング5位の好調スタート

(視聴率はビデオリサーチ調べ・関東地区)



好調スタート！

番組公式ツイッターの
フォロワー数が急上昇中！
11月よりTVerで配信も開始

新ファミリーコア視聴率（4～49歳） 上期

今年度より「新ファミリーコア」として4～49歳をターゲットとした新指標を導入。
次世代の視聴者獲得を目指して編成を強化中。

(※ [] 内は前年同期差 単位：%)

	全 日	ゴールデン	プライム	ノンプライム
T B S	③1.6 [△0.4]	③3.4 [△0.7]	③3.3 [△0.8]	③1.2 [△0.2]
日本テレビ	①3.2	①5.5	①5.2	①2.7
テレビ朝日	③1.6	④2.8	④2.9	③1.2
テレビ東京	⑥0.6	⑥1.8	⑥1.6	⑥0.4
フジテレビ	②2.2	②4.2	②4.0	②1.7
N H K	⑤1.0	⑤2.4	⑤2.1	⑤0.7
PUT	11.6 [△1.9]	21.9 [△2.9]	20.8 [△2.9]	9.0 [△1.6]

(2021/3/29～2021/10/3：週ベース)

(ビデオリサーチ調べ：関東地区)

TVer TBS
FREE

GYAO!

前年比 (上期)

- 無料配信収入 176%
- 月間平均再生回数 4,465万回 134%
- ユニークブラウザ数 133%
(端末ごとの重複のないユーザー数)

在京5局で

1位

TBS

全局
歴代 1位

287万回

(第1話の再生回数)



夏の人気企画で
再生回数

100万回

バラエティで初



ドラマに加え、オリジナルバラエティや
事業イベントのライブ配信なども好評



前年はコロナ禍で実施できなかった興行が牽引し、事業部門全体では増収。

(単位：百万円)

部 門	上期 (4-9月)	前年差	主な増減要因
事業 (催事・興行)	2,598	1,786	緊急事態宣言再発出・延長が重しになる中、舞台「スタンディングオベーション」が大健闘し、増収。
映画	425	△153	宣言再発出・延長の影響で8月公開「かぐや様は告らせたい - 天才たちの恋愛頭脳戦 - ファイナル」の興収が伸び悩む。
アニメ	528	208	「五等分の花嫁 Ⅱ」など旧作の配信・グッズ販売が好調で増収。
海外ビジネスセンター (旧 海外事業)	1,240	236	中国・韓国への番販好調により増収。
メディア事業	4,499	△522	CSのアロケーションの好調継続も配信事業移管の影響で減収。
マーチャンダイジング センター (旧 ライセンス事業)	1,127	△106	ショッピングは健闘も、巣ごもり需要の一巡でDVD販売が不振。
計	10,420	1,447	

感染症対策を行いながら
多くのイベントを実施



「スタンディングオベーション」(8月～9月)

チケット約5万枚は即日完売。
東京・京都で全40公演を開催

有料オンライン配信と
併用の取り組み



Kバレエ公演

4K撮影によるハイクオリティの
ライブ配信やCS 4K放送等を展開

演劇作品・美術展等でオンライン配信が浸透



私たちはSDGsに取り組んでいます

TOYOTA dip NISSAN

アサヒ飲料



豊田通商

三井不動産

SUNTORY

おひかり電力

sc Johnson

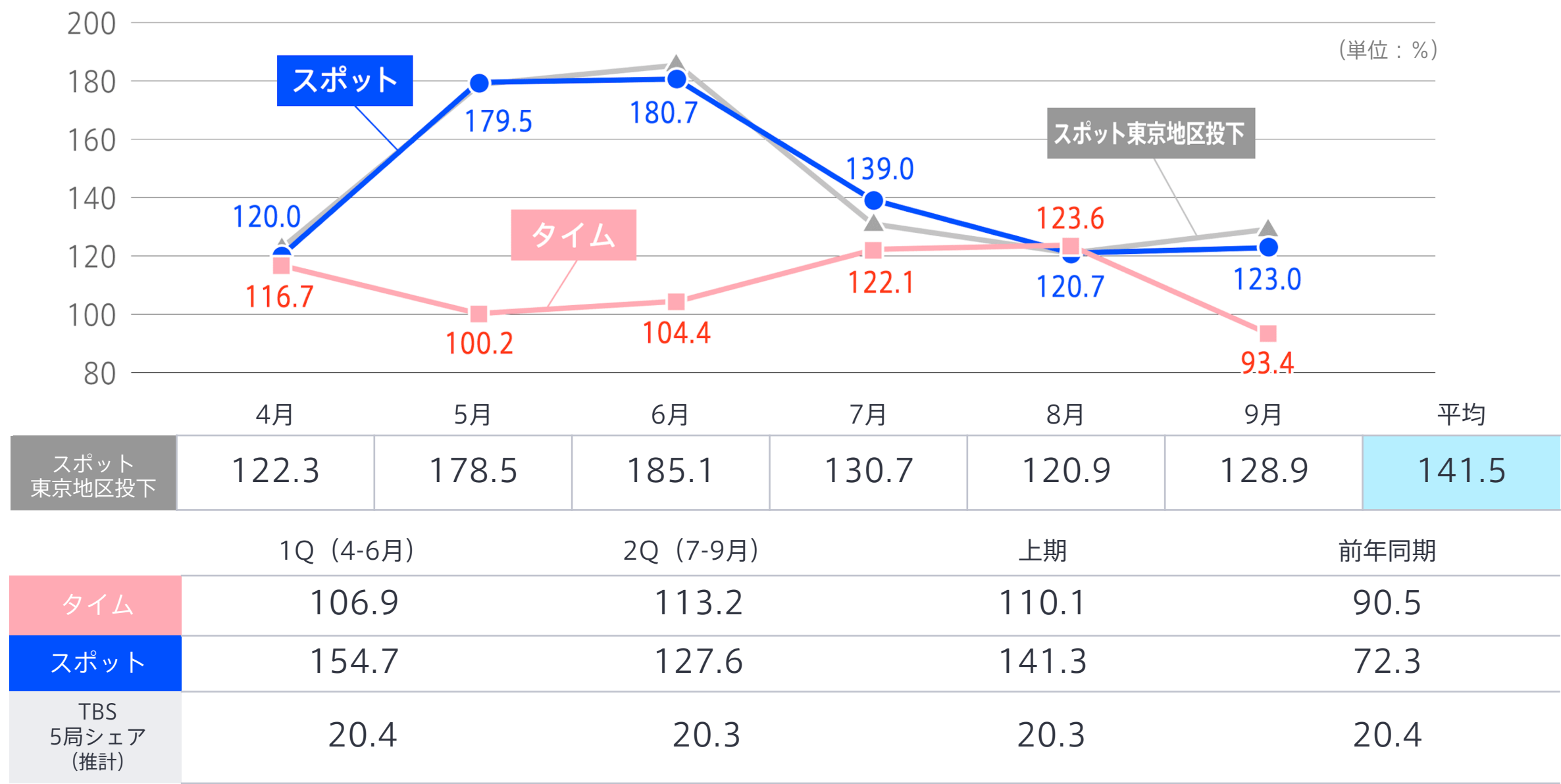


第2弾放送 2021年4月26日～5月5日

第3弾放送 2021年11月1日～7日

補足資料

TBSテレビ タイム・スポット収入 対前年比



(単位：%)

	上期(4-9月)	増減率	シェア	前年同期	増減率	シェア
1	情報・通信・放送	61.2	18.4	情報・通信・放送	△16.1	16.1
2	酒・飲料	63.6	12.5	食品	△17.1	12.1
3	食品	1.1	8.7	酒・飲料	△34.4	10.8
4	化粧品・トイレタリー	39.3	7.0	医薬品	△5.1	9.5
5	外食・サービス	56.1	7.0	化粧品・トイレタリー	△37.0	7.1
6	医薬品	2.5	6.9	外食・サービス	△34.1	6.4
7	金融	89.0	4.8	自動車・輸送機器	△32.8	5.4
8	エンタテインメント・趣味	132.1	4.6	交通・レジャー	△49.5	4.5
9	交通・レジャー	30.0	4.2	金融	△50.9	3.6
10	自動車・輸送機器	6.3	4.0	精密機器・事務機	△19.6	3.5

※ 順位は金額順

映画



99.9

— 刑事専門弁護士 —
the movie

2021年12月30日公開予定

配給 松竹

出演 松本潤 香川照之

展覧会



ゴッホ展

響きあう魂
ヘレーネとフィンセント

2021年9月～12月

東京都美術館にて

メディア・コンテンツ/ 不動産・その他 (1社)

(株) TBSテレビ

メディア・コンテンツ (11社)

(株) TBSラジオ

(株) BS-TBS

(株) TBSスパークル

(株) TBSグローディア

(株) CS-TBS

(株) Seven Arcs

TCエンタテインメント(株)

TBS International, Inc.

(株) TBSメディア総合研究所

(株) 日音

(株) 赤坂グラフィックスアート

(株) アックス

OXYBOT(株)

(株) ティ・エル・シー

(株) TBSテックス

(株) 東通

TBS ACT
2021年4月1日
(株)TBSアクトに吸収合併

ライフスタイル(3社)

(株) スタイリングライフ・ホールディングス 他2社

不動産・その他(5社)

赤坂熱供給(株)

(株) TBS企画

(株) TBSサンワーク

(株) TBSヘクサ

(株) 緑山スタジオ・シティ

持分法適用(3社)

(株) プレースホルダ

(株) プレミアム・プラットフォーム・ジャパン

(株) WOWOW

将来見通しに関する注意事項

本資料に記載されている将来の当社業績に関する見通しほか全ての内容は、本資料作成時点の当社の判断に基づくものであり、記載された将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。
将来の業績は、経済情勢、市場動向、経営環境などの変化により、記載事項と異なる可能性があることに十分ご留意下さい。

◇お問い合わせ先

〒107-8006

東京都港区赤坂5丁目3番6号

株式会社TBSホールディングス 財務戦略局 IR推進部

Tel : 03-3746-1111 (代表) HP : <http://www.tbsholdings.co.jp/ir/>